

# 体験型環境学習活動

次の世代を担う子供たちが、環境問題に気づき、考え、自ら行動できる環境意識を育てる活動を応援しています。また、スカウトによるカントリー大作戦への活動支援も今年で8回になりました。

## 市民ボランティア活動支援



**とうきょうシースクール(東京都)**  
東京湾での水質調査などを通して、海の素晴らしさ・環境保全の大切さを学ぶ海の学校を応援しました。



**NPO法人 穂の国森づくりの会(愛知県)**  
東三河の森林でグラウンドワークの手法に基づき、植林などの作業を行い、その環境問題や森林の大切さの理解を深めるために行っている森林環境教育を応援しました。



**みやざきゲンゴロウ友の会(宮崎県)**  
希少な水生植物や生き物が生息する自然環境の中で五感を使う"自然楽校"授業を行うことで、命の尊さを学び植物の保護にも取り組む活動を支援しています。



**NPO法人 地球の友ジャパン(東京都)**  
東京近郊で、下草刈り、枝打ち、間伐などの森林ボランティア活動を通して、森林の役割を体験する活動を支援しました。

## 「スカウトの日 カントリー大作戦」へ 物品提供

今回で8回目を数える全国一斉空缶回収活動「カントリー大作戦」が9月15日に行われました。約6万9千人のスカウトが参加し、約42万本の空缶や、約5万本のペットボトルを回収。この活動にオリジナルごみ袋やトングなどの資材を提供しました。



世田谷第19団(東京都)

# 生態系保護活動

人間と自然の共生のバランスがくずれ、絶滅の危機に瀕している日本固有の動植物やその生息する環境の保護活動を行っています。

## 市民ボランティア活動支援

**生石山の草原保存会(和歌山県)**  
森林化で減少しつつある生石高原のススキ草地进行保護していくための、雑木の伐採やススキの刈り取り作業を支援しました。



**屋久島・ヤクタネゴヨウ調査隊(鹿児島県)**  
屋久島と種子島のみで生息する絶滅危惧種であるヤクタネゴヨウマツの生体木調査や情報発信を支援しました。



**NPO法人 蕪栗ぬまっこらぶ(宮城県)**  
絶滅危惧種であるゼニタナゴの生息調査や人工繁殖、小学生を対象にした生態学習などを支援しました。



**利根運河の生態系を守る会(千葉県)**  
オオタカなど猛禽類の生息が確認されている利根運河周辺地域の自然保護活動のためのガイドマップ作成を支援しました。



**市民団体ワシ類鉛中毒ネットワーク(北海道)**  
エソシカ猟用鉛銃によるワシの鉛中毒が種の存続に与える影響を推測し、より効果的な防止対策を進めるための生息地パトロール、救護活動を支援しました。



**豊平川ウォッチャーズ(北海道)**  
絶滅危惧のニホンザリガニの現状をより多くの方々に知ってもらうため研究結果の展示会と講演会の開催を支援しました。